

景観要素別区分表

No	1	2	3	4
自然景観	海岸景観	亜熱帯照葉樹林	マングローブ林・干潟	サンゴ景観
主な自然度	自然裸地、自然林、二次林、二次草原	自然林、二次林	自然林、自然草原	サンゴ群集
場所	①屋良部半島海岸 ②川平湾～米原 ③平久保崎・大地離 ④平久保半島～伊原間半島東海岸 ⑤白保	①屋良部岳 ②前嵩 ③ぶざま岳～於茂登岳～梓海於茂登岳～ホウラ岳～野底岳～金武岳 ④大マンゲー・小マンゲー	①名蔵アンパル ②吹通川河口	①川平石崎 ②米原 ③平久保 ④白保
保全対象	<ul style="list-style-type: none"> ・浸食岩崖 ・石灰岩砂浜 ・リーフ景観 ・ヤエヤマシタン自生地 ・アジサシ類繁殖地 ・風衝草地 ・御嶽海岸林 ・牧野景観 ・カンムリワシ繁殖地 ・ウミガメ産卵地 	<ul style="list-style-type: none"> ・亜熱帯極相林 ・巨岩屹立 ・渓流景観 ・カンヒザクラ自生地 ・イシガキニイニイ生息地 ・常緑広葉樹林 ・隆起地層 ・ヤエヤマヤシ群落 ・カンムリワシ繁殖地 	<ul style="list-style-type: none"> ・マングローブ林 ・重要湿地 ・カンムリワシ繁殖地 	<ul style="list-style-type: none"> ・高被度多種サンゴ群集 ・海水透明度 ・多種なサンゴ礁魚類 ・アオサンゴ大群落
利用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・信仰(御嶽) ・牧畜業 ・観光(自然探勝、グラスボート) ・レクリエーション(海水浴、パラグライダー) 	<ul style="list-style-type: none"> ・信仰・民話(ウムトウテラシイ、マーペー) ・観光(自然探勝) ・レクリエーション(登山) ・学術(希少生物、地質) 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光(自然探勝) ・レクリエーション(野鳥観察、カヌー、潮干狩) ・教育(民謡、環境教育) 	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業 ・観光(グラスボート) ・レクリエーション(ダイビング、スノーケル) ・学術(生態) ・教育(環境教育)
保全方針	<ul style="list-style-type: none"> ・陸と海を一体としてとらえた景観保全 ・人の手による管理(牧野景観の保全) ・地域(公民館、学校)と連携した公園管理 ・農業との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定植物群落、希少種の厳正な保護 ・オオヒキガエル、シロアゴガエル、イグアナ等、外来生物の駆除、拡散防止 ・山稜線の保全 ・色彩の調和 ・密猟防止のための普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・マングローブ林、そこに生息する多様な生き物、干潟に集まる野鳥などを一体的に保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・サンゴ礁生態系の保全 ・陸域からの影響にも配慮 ・密猟防止のための普及啓発 ・漁業・ダイビング業との連携 ・石西礁湖自然再生との連動
利用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・周遊観光型利用に合わせた快適な施設整備及び維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に負荷を与えない利用の推進 ・登山道、木道等、適切な管理のための施設整備の検討 ・山岳信仰等地域の文化に配慮した利用を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・カヌーや干潟観察などゆっくりと自然を楽しむ利用の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・サンゴに負荷をあたえないスノーケル、ダイビング等マリンエコツアアの推進 ・サンゴ礁をテーマとした環境養育 ・海水浴利用の安全対策
主要な展望地	御神崎 川平湾 (平久保崎) ※公園区域外 明石園地 玉取崎	於茂登岳 野底岳 川平湾(ぶざま、於茂登、梓海於茂登) 玉取崎(金武岳、大野岳)	名蔵大橋 吹通川河口	